

別記様式

随 意 契 約 結 果 書

件 名 及 び 数 量	座津武トンネル詳細設計業務
契約担当官等の氏名 並びに所属する部局 の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官沖縄総合事務局 北部国道事務所長 高 良 保 英 (名護市大北4丁目28番34号)
契 約 締 結 日	平成18年 8月10日
契約の相手方の氏名 及び住所	(株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄事務所 沖縄県那覇市松尾一丁目7番4号
契 約 金 額 (消費税及び地方 消費税含む)	30,450,000円
予 定 価 格 (消費税及び地方 消費税含む)	30,691,500円
随意契約によることと した理由	別紙のとおり
備 考	

- 注) 1. 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
2. 予定価格を公表しないこととした場合、予定価格の欄には「非公表」と記載する。

随 意 契 約 理 由 書

1. 業 務 名 座津武トンネル詳細設計業務

2. 履 行 場 所 北部国道事務所

3. 契 約 の 相 手 方 名称 (株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄事務所
住所 沖縄県那覇市松尾1-7-4

4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号

5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

(1) 目的・内容

本業務は、地質調査結果等の既存資料を基に、座津武トンネルについてトンネル本土工設計、トンネル照明設計、非常用施設設計及び施工・仮設設備計画等を行うことを目的とする。

(2) 理由

本業務の実施にあたっては、業務の難易度及び特殊性から高度な技術、知識、経験等が要求されることから、「建設コンサルタント選定委員会及びプロポーザル方式に基づく建設コンサルタント等の特定手続き」に基づき審議した結果、(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄事務所は、優れた技術者を配置予定としているとともに、実施方針に対する技術提案において、本業務の内容を十分理解し、本業務に求められる安全性や経済性及び環境への影響等を考慮した適正な設計が行えるものと高く評価された。

よって、(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄事務所が本業務を遂行する最適業者であることから、会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号に基づき随意契約を行うものである。